

ムルチプラザにおける邦人置き引き被害の発生について

平成28年12月5日
在パナマ日本国大使館

3日（土）の夜、サン・フランシスコ地区ムルチプラザ内にあるオープンカフェにおいて、在留邦人が置き引き被害に遭いました。犯人は、小銭をばらまいて被害者の注意をそらし、その隙に被害者の鞆を奪ったとのこと。

ムルチプラザにおいては数年前にも拳銃強盗や、敵対するギャング組織の幹部を狙った、自動小銃の乱射殺人事件が発生しています。

在留邦人の皆様におかれましては外出の際、周囲の状況に気を配り、所持品を自分の身から離さないようにするなど、犯罪被害防止に心がけてください。

（了）

